

早いもので今年も残すところあとわずかとなりました。この1年間を振り返ってみると、あつという間でしたが、たくさんの出来事がありました。年初めには、新燃岳の噴火や東日本大震災で、宮崎をはじめ、日本全体が大きなダメージを受けました。しかし、このことがあって以来、日本人一人一人が自分を見つめ直し、誰かのためにできることを模索し始め、バラバラだったものが一つに結ばれつつあるような気がします。なでしこジャパンの世界一という快挙も、この結束があってこそのものだらうと思います。

私は最近、ふと思うことがあります。それは「和のこころ」って・・・？ということです。日本にはたくさんの方の伝統がありますが、それは世代を超えて代々受け継がれてきたものです。日本古来のスポーツであったり、お祭りだったり、刀や陶磁器などの工芸品、書道や華道、茶道などの伝統文化などもそれにあたります。また、月ごとの行事の中でも伝統を身近に感じられます。年の暮れには大掃除をし、しめ縄や門松、鏡餅などの正月飾りをつけ、大晦日には年越しそばを食べながら除夜の鐘の音を聞く。年が明けると、初日の出を見たり、初詣に参拝したり、おせち料理を食べながら、年賀状を読んだりする。しかしながら、そんな伝統行事がいまや廃れようとしています。この年末年始の行事一つ一つに大切な意味がこめられているのに、その意味を知らない人や軽視している人が増えてきているように思えてなりません。特に最近では、若い世代の間で、年賀状はメールで済ます、おせち料理はスーパーや出前など、自分で手をかけ時間をかけて何かを作るということがなくなってきているように感じます。これは、日本人の他者に対する感謝の気持ちや関心の薄さの表れなのではないでしょうかと思います。「ゆっくりと時間をかけて、相手を思いながら何かに打ち込む。」他者がいてこそこの人生だと思うので、そんな人たちと関わりながら、「調和」しながら生活することが、私なりの「和のこころ」の解釈です。

私もこの年末には長崎に帰省し、家族揃って年越しする予定です。今年は母におせち料理の作り方を習って、いつかできる（だろう？）自分の家族に食べさせてあげたいなあと思っています。大きな出来事があった今年だからこそ、皆さんも身近な伝統を見つめ直して（大掃除は必須!!）、日本人としてもっともっと一つにまとまっていけたら・・・と思う今日この頃なのでした。

2年2組副担任 K

週行事予定表（12/23～1/6）

※ 課外がある日 7:25 着席 課外がない日 8:20 着席 土曜講座 8:00 登校 8:20 開始

月	日	曜	行事予定	課外	備考
12	23	金	天皇誕生日	×	
12	24	土	北予備プレテスト(3年)	×	
12	25	日	北予備プレテスト(3年) 合勝うどん 宮崎東高スクーリング	×	
12	26	月	冬季課外 H R 8:25～ 8:30 3限 10:40～11:30	○	
12	27	火	冬季課外 1限 8:40～ 9:30 4限 11:40～12:30	○	
12	28	水	冬季課外 2限 9:40～10:30 清掃 12:35～12:45 SHR 12:50	○	
12	29	木	年末休暇	×	
12	30	金	年末休暇	×	
12	31	土	年末休暇	×	
1	1	日	元旦	×	
1	2	月	振替休日	×	
1	3	火	年始休暇	×	
1	4	水	冬季課外(3年午前) 運営委員会 職員会議	×	
1	5	木	始業式・大清掃・服装容儀指導 第5回実力養成考査(1・2年)	×	
1	6	金	第5回実力養成考査(1・2年)	×	※2年課外再開1/10(火)

